検討の進め方と各回の論点

2024年5月13日
第1回特別委員会

資料５

都市機能誘導区域・誘導施設、居住誘導区域、防災指針の検討は、以下のフローで進めていきます。また、各検討段階における特別委員会の論点は以下のとおりです。

Ⅰ　都市機能誘導区域・誘導施設

誘導施設

まちづくりの方針（前提となる考え方）

↓

設定候補施設の整理
（公共関与が必要な施設の抽出）

↓

拠点に集約する施設の選定
施設分類（階層分け）の基準の検討
①分類の考え方、分類項目の検討
②基準の検討

第１回
論点１：施設をどのように階層分けし、どれを設定するか？
論点２：施設毎の利用対象者・頻度・圏域とは？
論点３：将来的な行動様式の変化をどこまで見据えるか？

↓

誘導施設の選定
（都市機能誘導区域　概略の設定箇所が自動的に選定）

第３回
論点１：都市機能の多機能化・高度化につながる都市機能誘導区域・誘導施設とは？

↓

誘導施設の決定

都市機能誘導区域

暮らしのかなめのうち、
誘導区域設定箇所の選定

第１回
論点４：都市機能・公共交通など何を考慮して区域設定するか？

↓

区域範囲の設定基準の検討

第１回
論点４：都市機能・公共交通など何を考慮して区域設定するか？

↓

都市機能誘導区域　境界の検討
誘導施策の検討

第３回
論点３：都市機能誘導区域内の移動手段として何を想定するか？
論点４：ウォーカブルな空間形成につながる都市機能誘導区域・誘導施設とは？

↓

都市機能誘導区域の決定

Ⅱ　居住誘導区域、防災指針

居住誘導区域

まちづくりの方針（前提となる考え方）

↓

区域設定の考え方の検討

①全市的な居住の方向性
②特定箇所の方向性
③展望する将来設定

第２回
論点２：広域都市拠点でのにぎわいと調和する住宅のあり方とは？
論点３：住宅団地の最適なボリューム・配置とは？
論点４：２０４０年を展望した場合の居住誘導区域とは？

↓

設定基準の検討

第２回
論点１：まちの“もよう”の４つの暮らしごとの区域とは？

↓

居住誘導区域　境界の検討
誘導施策の検討

第３回
論点２：地域の特徴を活かした多様な暮らし方ができる安全・安心な居住地形成につながる居住誘導区域とは？

↓

居住誘導区域（暫定）の決定

都計審中間報告
第１～３回の論点を整理し、都市計画審議会へ中間報告する。

防災指針

災害ハザードの分析、課題箇所の抽出（誘導区域除外候補の抽出）

第４回
論点１：災害リスクの高い課題箇所とは？

↓

課題箇所の対応方針（対策の可能性、区域除外の有無）の検討

第４回
論点２：誘導区域から除外すべき高リスクで対策困難な箇所とは？
論点３：特に高リスクの課題箇所のハード・ソフト対策とは？
論点４：外水・内水を考慮したハード・ソフト対策とは？

↓

対策となる具体的な取組、
スケジュールの検討

↓

居住誘導区域・防災指針の決定

↓

計画案のまとめ

第５回
第１～４回までの議論結果を整理し、計画素案として立案。また、今後の目標・指標のイメージを資料として提示する。